

掲載が遅くなってしまって大変申し訳ありません m(_ _)m

追記：間違い多くてすみません m(_ _)m

2007 年度 夏学期 ドイツ語 青木 誠之

- I
1. (a) weder (b) noch
 2. Heute haben wir den einunddreißigsten Juli .
 3. (c) wird (d) geschrieben haben
 4. (e) soll (f) sprechen
- II
1. Ulla hat ihre Eltern regelmäßig angerufen .
 2. Hans ist in Urlaub gefahren .
 3. Die Studenten verstanden seine Erklärungen gar nicht .
 4. (ex1) Wir können Rohstoffe sparen , indem wir gebrauchte Materialien wieder verwenden .
(ex2) Indem wir gebrauchte Materialien wieder verwenden , können wir Rohstoffe sparen.
- III
1. Der Schlüssel wird dem Mieter vom Vermieter gegeben .
 2. Der Künstler ist vom Journalist angerufen worden .
 3. Hanako lädt uns zum Abendessen ein .
 4. (ex1) Es wird meinem Freund bei der Arbeit von mir geholfen .
(ex2) Meinem Freund wird bei der Arbeit von mir geholfen .
↑ 訂正箇所 2
- IV
1. Aus Franken kommt der Wein , dessen Flasche eine besondere Form hat .
 2. Sie sucht einen Partner , mit dem sie Musik spielen kann .
- V
1. (a) unserem (b) neuen (c) stillen
 2. (d) längsten
 3. (e) mich (f) auf (g) nach
 4. (h) höher (i) desto [umso]

VI 1. Was trinken Sie gern , Bier öder Wein ?

2. Das Problem lässt sich leicht lösen .

3. Er muss * noch eine Stunde arbeiten . ???????

VII 1. 私たちは、この(あの)日体験したことを、決して忘れることはできない。

2. 明日は、今日よりもっと天気が良くなる。(良いだろう。)

3. その結果を考えることなしに、原子力発電所を建ててはいけない。

4. Franz は、きたる芝居で、重要な役を演じることになるだろう。

VIII 1. Ich kam auf eine wunderbare Idee .

2. Sie hat oft eine Erkältung .

3. Er nimmt an einer internationalen Tagung teil . ←訂正箇所

4. (ex1) Katrin steht jeden morgen um halb sieben auf .

(ex2) Katrin steht morgens immer um [ein] Zweitel [vor] sieben auf .

コメント

はじめに：最初に断っておきますが、この解答は筆者が教科書などを参考に作ったものなので、絶対に当たっているという保証はありません。間違いを発見した方は、至急私まで連絡をください。特に、他のドイツ語のシケ対の方はチェックをお願いします w

傾向：2005 年度の過去問も見て頂くと分かると思いますが、基本的に

- I 適語補充（パターン一緒）
- II 時制の変更、従属接続詞（Lektion12,13,14）
- III 能動態、受動態（Lektion16）
- IV 関係詞（Lektion17）
- V 適語補充（形容詞、前置詞などから）
- VI 不自由独作文（パターン一緒）
- VII 和訳（難しい...）
- VIII 独訳

という感じで、勉強しても満点は難しいかもしれませんが、ポイントを押さえて勉強すれば、点数を取りやすい部分もあります。以下大問小問ごとにちょこっとずつコメントをば。

I 適語補充

1. 2005 年度と一緒にです。因みにこれは明らかに誤植で、独文に合わせるなら訳は(暇もお金もない(例文そのまま P62))で、和文に合わせるなら、
Ich spreche weder English noch Französisch . となるでしょう。
この **weder/noch** は必ず、出来れば P62 の他 5 つも覚えましょう。
2. 2005 年度と一緒に。今年も 7/31 にテストなので、
Heute haben wir den einunddreißigsten Juli . は丸暗記しましょう。先生も、日付は出ると言っていました。
3. 問われていることは 2005 年度と一緒に。未来完了形には **werden** を使います。
文末は、動詞の過去分詞形+haben/sein(現在完了形)です。

まとめて覚えておきましょう。

助動詞 werden の用法

1. 未来の助動詞 werden

1 人称→「意思」

2 人称→「命令」

3 人称→「推量」 を表すことが多い。 P41 参照。

2. 未来完了を表す助動詞 werden

werden ～ 動詞の過去分詞形＋haben/sein P58 参照

3. 受動を表す助動詞 werden

werden ～ 動詞の過去分詞形 P68~参照

どれも重要です。

4. これだけ 2005 年度とは違います。話法の助動詞を覚えておけば、簡単です (Lektion9 参照)

II 時制の変更、従属接続詞

2005 年度の過去問を見れば分かりますが、パターン一緒です。ここでは点数を稼ぎましょう。完了形の作り方をちょっとまとめておきます。

sein 支配:以下の自動詞では sein を用いる。

1) 場所の移動を表すもの (gehen, kommen, fahren など)

以下省略 w P57 参照

実際、最低限これを覚えておけば何とかなる気がします。気になる人は、2),3) も覚えましょう。それ以外は、全て haben 支配です。分かり易いですね。

1. an|rufen(電話をする)ですが、意味が分からなくても大丈夫。

gehen, kommen, fahren でなければ、haben 支配と考えて大丈夫だと思います。が、責任は取りません w

分離動詞の過去分詞形は接頭辞と本動詞の間に ge を入れるんですね。

非分離動詞はアクセントの関係上 ge は付きません。(P53 参照)

注意しましょう。私はドリルで引っかかりました orz

分離、非分離動詞の見分け方

見分け方も何も、非分離動詞の接頭辞は

be-, emp-, ent-, er-, ge-, ver-, zer-

の 7 つしかないので、出来れば覚えましょう。 P44 参照

覚えると色々楽です。

私は丸暗記する予定ですが、何かいい語呂があったら教えてください。

ということで、regelmäßig(定期的に)の意味なんかが分からなくても、解答は作れますね。

因みに an|rufen は 4 格をとります。

2. 1.と同様。fahren は sein 支配ですね。2005 年度でも問われてます。

3. 不規則動詞の過去形、過去分詞形はなかなかやっかいなので、後で別にまとめことにします。(多分...)

主語が複数形なので、語末に-en を付けるのを忘れずに。

erklären (説明する) → Erklärung(en) (説明 .f) (-en は複数形)

を連想できるといいですね。

gar:(否定語と結びついて)全く～ない

4. 従属接続詞が問われるパターンも 2005 年度と同じです。

(Lektion14)

übungen からそのままでてます(P63 I .9)が、知らないと解けなさそうで

す w

gebraucht(e) (gebrauchen:使う)は過去分詞の形容詞的用法だと思います。

(P71 参照) e は形容詞の強変化の複数形 4 格。Material(ien) (材料.n)

(Lektion8 参照)

訳) 私たちは使われた材料を再利用することで、資源を節約できる。

III 能動態、受動態

これも出ます。マスターしましょう。

1. 単語が分からないと思いますが、実は例文をちょこっと変えてあるだけです。(P68 参照)

だけど、いやらしいところを変えてあるので、定冠詞に気をつけて解きましょう。

2. これも Künstler(芸術家)が分からないと思いますが、受動態にかえるだけなので関係ありませんね。注意すべきは、完了形の受動態の作り方です。

× Der Künstler wird vom Journalist angerufen gehabt .

P69 を見て、こんな間違いをしないようにしっかり覚えておきましょう。

現在完了形は完了の助動詞 **sein** を用いて作る。受動の助動詞 **werden** の過去分詞は **worden** となる

因みに、私は↑のように間違えました orz

3. einladen(招待する)の意味が分からなくても、**eingeladen** となっている時点で明らかに分離動詞ですね。laden(積む、おろす)の変化(不規則！)が分からないと正答できませんが、知ってる人はいないんじゃないでしょうか w
とりあえず、分離動詞を分けて、きちんと能動態の文の形にすれば部分点を稼げると思います。

4. これは helfen の過去分詞形が分かるかどうか全てでしょう。

後でまとめる(であろう)表を参照してください。**helfen** は後ろに 3 格を取ったり、不規則動詞だったり、色々やっかいなので、一回はテストに出るんじゃないかと思ってます。気をつけましょう。

追記：**3 格目的語は受動文の主語にはなれないことに注意！**(すみません間違えてました orz) (P68 参照)

helfen は自動詞なんですね。ということで主語は **Es** になります。(P69 参照)

他にも一応 3 格をとる動詞を私が知ってる範囲でまとめておきます。これらはみんな自動詞ですね。

2005 年度の方も見る限り、**helfen** が出る確率が高いでしょう。指摘してくれたギャッツ氏に陳謝。

～3 格をとる動詞～

- ・ gehören
- ・ gefallen (気に入る)
- ・ helfen
- ・ trauen (信用する) など

IV 関係詞

これも出ます。勉強していれば簡単な問題です。取りこぼさないようにしましょう。

1. **übungen** の問題そのままです。(P77 I.2)

特にコメントすることはありません w

2. 前置詞は定関係代名詞の前にきます。(P74 参照)

sucht から **Sie** が女性の代名詞だと分かりますね。文中では、**S** は小文字になります。

ついでに、**mit** : 3 格支配も思い出しておきましょう。

V 適語補充

こちらの適語補充では、形容詞とか(特に活用の仕方)が問われているようです。単語を覚えてなければ解けないかもしれませんが、覚えてなくても解ける問題もあるので、最低限のポイントはしっかりおさえましょう。

1. 活用語尾が問われてます。単語が出てる分簡単です。

(a)ついさっきやった気がしますね、**mit** は 3 格支配ですね。覚えてなかったとしてもこのように他の問題文中から思い出せる場合がある良い例です。**unser** は **Auto** にかかっていますね。**das Auto** で覚えていれば **Auto** が中性名詞だと分かるので、語末は **-em** ですね。

(b)**unser**(不定冠詞類)と名詞に挟まれているので、形容詞の混合変化ですね。

- 定冠詞(類)+形容詞+名詞 → **弱変化**...語末が **en** になりやすい
- 不定冠詞(類)+形容詞+名詞 → **混合変化**...弱変化+強変化みたいな感じ
-
- 形容詞+名詞 → **強変化**...一番慣れているパターン(ただし 2 格に注意)

(Lecture8 参照)

です。すらすら出てこなくとも、思い出せるようにはしておきましょう。

mit の支配を受けているので、こちらも 3 格で **-en** ですね。

(c)こちらも混合変化タイプですね。**See** は男性名詞で「湖」、女性名詞で「海」を表す名詞ですが、ここでは **einen** となっているので男性名詞の 4 格ですね。**an** は 3,4 格支配で、**fahren** とくつつく時は 4 格になるようです。(多分...)ということでこちらの語末も **-en** ですね。

因みに **fahren** は **nach, in, zu, an** などと場合によって色々な前置詞を取ります。使い分け方は私にはよく分かりません...orz

2. **übungen** そのままです。(P67 II.1) (これは強変化の男性 2 格)

最上級の用法は 2005 年でも問われています。

最上級といたら、**am + -sten** も絶対に覚えておきましょう。(P66 参照)

3. これはちょっと難しいです。

(e)sich⁴ freuen は再帰表現の代表的動詞なので覚えておきましょう。

(P48 参照) Ich の 4 格は mich です。

(f)ここが難しいのでは？ sich⁴ auf et⁴ freuen で、et⁴ を楽しみにしている(将来のこと)を覚えていなければなりません。(P48 参照)

こまいですね。

(g)目的地を表す前置詞は in とか zu もありますが、旅行とかの時は **nach** です。因みに、～から(出身地)は aus で表します。

Ex) Ich komme aus Japan .

Ich fahre morgen nach Hamburg .

4. 英語でいう The+比較級 , the+比較級 構文ですね。

P65 にまとめてありますが、この中でも Je+比較級 , desto+比較級の形が 2005 年でも問われているので、**Je/desto(umso)**は絶対に覚えましょう。高いは hoch で、比較形は höher です。

VI 不自由独作文

これも 2005 年度の問題と酷似しています。しっかり対策しましょう。

1. übungen を参考にしました。(P67 III.2)

一応丁寧語にしてありますが、Was trinkst du ~でも構わないと思います。

2. P70, I ,4 参照。この問題から、können での書き換え方が分かりますね。

是非覚えましょう。因みに、ここの形での受動表現は 2006 年度でも 2 回問われてるので、重要事項だと思われます。

3. ここは自信ありません...(すみません)

zu 不定詞の義務/必要の用法(P50 参照)なので müssen を使うのは合ってる

と思いますが、*の部分に前置詞か何かを入れた方がいい気がします。
誰か教えてください(爆)

VII 和訳

特に頑張って勉強していなければ知らないであろう単語も多く、とても難しいと思います。今までの問題は対策してれば割と出来るので、ここで差をつけているのでしょうか。とにかく、分かる範囲で頑張って解きましょう。

1. **erleben**:体験する、が分からないのではないのでしょうか。

Was は不定関係代名詞です。(P74,75 参照) まあ、**What** と同じですね。

haben は現在完了の助動詞です。副文なので文末にきます。

erlebt は過去完了形です。上の方でやりましたが、**er-**は非分離の接頭辞ですね。なので **ge** が付いていませんが、これは過去完了形だと分かります。覚えていましたか？

nie:決して～ない **vergessen**:忘れる

も私は分かりませんでした。どっかの例文に出てきたのでしょうか？

とにかく、**Tag,können** などわかる単語から類推するしかなさそうです。

と思ってここまで打って、**übungen** にそのまま出ているのを発見しました
orz (P77 II,5)

2. これも **übungen** そのままです。(P67 II,2)

比較の対象は、接続詞 **als** で示すんですね。

3. これもどっかに出てるんでしょうか...私は分かりません.....

darf+否定語 → 禁止 です。

Atomkraftwerk:原発 **bauen**:建てる **ohne**:～なしに

Folgen:結果、連続 **zu** は **zu** 不定詞 (**zu=to** かな?)

分からなくても、単語の雰囲気とかから何となく類推しましょう w

4. P70 の例文をちょこっと変えただけ。現在分詞の用法ですね。

ここまでくると 3.もどっかに出てると思わざるを得ないので、みなさん探してみてください。

VIII 独訳

独訳は今まで蓄えた知識をフルに使います。一つ一つ基本事項を確認しながら、ケアレスミスのないように解きましょう。

1. これは素材が全部出てるので落とせません。

形容詞の混合変化の活用と **kommen** の過去形がポイントです。

Idee の性が分からない！と思っても、落ち着いてみれば **eine** なので女性ですね。

2. しばしば：**oft**、はよく出てくるので覚えましょう。

風邪(.f)がちょっとやっかいですが、分からなくても、他のところは書けますね。部分点狙いで。

3. これも難しい単語が出てるので書けますね。(2005 年は **teilnehmen** が出てない...)

teil は非分離の接頭辞 7 つに含まれてなかったなので、分離動詞ですね。

後はやはり混合変化の活用が問われてます。ここまで出てくればそろそろ覚えますね。前置詞 **an** を忘れていました...大変申し訳ありません m(_ _)m (P43 参照)

4. 時間の表し方です。これも毎年出てるし、今年も出すと言っていました。

halb は分数なのか微妙だったので **ex2** では **Zweitel** を用いましたが、これは実際使うのかどうかは分かりません... (P45 参照)

多分、**halb** でいいんじゃないかと思います。

以上長々と読んで頂いた方はありがとうございました。大急ぎで作ったので(計画不足)、間違いがある気がしてなりません。気がついた方は、各自訂正するなり、出来れば私に教えて頂けるとありがたいです。

あと、やっぱり教科書の後半の方の例文と **übungen** の文を丸暗記するのが高得点への近道だと思います。

ただ、やっぱり出るポイントが限られてるところもあるので、効率のいい勉強を目指しましょう。これがその助けになれば幸いです。

では、7月最後のテストを、すっきり終わらせましょう！

文責 猪鼻